

【学校評価について】

全体的に良好なアンケート結果でしたが、課題となる内容もありました。アンケート結果をもとに改善できるよう取り組んで参ります。

◎**教育目標** 『互いを認め合い，自ら学び，自らの将来を切り拓く健やかな生徒の育成』

1. 学力の育成にむけた取組

(重点目標)「わかる」・「できる」・「かかわりあう」授業の実践

○「授業の中で話し合い活動ができているか」

できている・大体できていると回答…生徒 87%，教職員 73%

○「平日や週末の学習課題は取組めているか」

できている・大体できていると回答…生徒 71%

○「学校図書館を活用できているか」

できている・大体できていると回答…生徒 24%

○「図書館を活用した授業が行えているか」

できている・大体できていると回答…教職員 20%

○「生徒を生かす場をつくろうとしている」

できている・大体できていると回答…教職員 92%

(成果と分析)

- ・授業におけるコミュニケーション活動については，ほぼ定着してきている。
 - ・学習課題については，生徒の一定数がまだ取り組めていない現状があり，課題である。
 - ・学校図書館の活用については，できていない状況であり，活用を推進していきたい。
 - ・全体として，生徒の有用感を醸成する取組は進んできている。
- 普段の授業においては一定落ち着いた状況が感じられるとのご意見もいただいている。
今後の学習については，教員や生徒の意欲的な取組や図書館などの活用，進路実現に向けた家庭学習の充実などの指導支援を進めていきたいと考えています。

2. 豊かな心の育成にむけた取組

(重点目標)「人」・「物」・「環境」にやさしい生徒の育成

「マナー」・「モラル」・「ルール」の守れる生徒の育成

○「道徳授業は積極的にできているか」

できている・大体できていると回答…生徒 88%，教職員 100%

○「学校や社会のルールは守れているか」

できている・大体できていると回答…生徒 92%

○「学校や社会のルールを理解させ守らせる指導をしているか」

している・大体していると回答…教職員 94%

○「SNSのルールやマナーを守れている（話をしている）」

できている・大体できていると回答…生徒 95%

○「SNSの危険性やマナーについて指導できているか」

できている・大体できていると回答…教職員 80%

（成果と分析）

・道徳評価の研究を推進しているということもあり、共通認識を持ちながら学校総体としてしっかりと取り組んでいくことを確認し、計画的に行なっている。

・SNSによる生徒間トラブルについては、継続的かつ粘り強く指導、啓発を続けていきたい。

○情報モラルについては、子どもたちについていけないのが現状であり、心の育成に向けて今後も取組の推進をお願いしたいとのご意見もいただいております。

SNS等には教職員への研修も含め引き続き指導、啓発を行っていきます。

道徳についても今後さらに授業への取組を推進したいと考えています。

3. 「健やかな体」の育成に向けての取組

（重点目標）健康な生活習慣を基盤とし、「安心・安全」な学校生活の意識を向上させる。

○「規則正しい生活ができている」

ついている・大体ついていると回答…生徒 76%

○「生活習慣確立に向けた指導をしている」

している・大体していると回答…教職員 94%

（成果と分析）

・7割以上の生徒が規則正しい生活をしていると回答しているが、実際の学校生活を見ても、遅刻生徒がみられ、3割の生徒が朝食を摂取していない現状がある。

○特に交通安全教室について、小学校と地域と連携して実施してもらいたいとのご意見をいただいております。進めていきたいと考えています。また、食育や眠育についても、今後の指導支援を進めていきたいと考えています。

4. その他の取組

将来の夢や展望をもってチャレンジする確かな生徒の育成にも取り組んでおり、その達成に向け、小中連携や小中合同行事、研修などの推進を行っており、9年間を見通した個の育成を小栗栖中学校では、進めているところです。